第２回室戸市統合中学校開校準備委員会【全体会】議事録（概要）

日　　時　　令和８年６月30日（火）１８：３０～１９：１５

場　　所　　室戸市役所２階第１会議室

出席委員　　小松伸稔委員長、手島泰副委員長、
深川益也委員、小松武志委員、福島啓介委員、仙頭奈津実委員
福島勝成委員、前田康司委員、西口加奈子委員、猪野耕久委員
山嵜秀忠委員、森司委員、橋本由樹委員、谷岡美智委員、
濱田將慈委員、谷口美代委員、松尾拓哉委員、鍵山麻由委員
久保伸太郎委員、黒岩文弥委員、西本啓純委員、井口司委員、
岩貞一郎委員　　計　２３名

欠席委員　　中屋康一郎委員、楠見眞由美委員　　計　２名

事 務 局　　百田教育長、松下教育次長兼学校教育課長、田川主監
髙﨑学校教育課長補佐、祝学校教育課長補佐　　計５名

議　　題　　全体会
⑴　令和８年度開校準備委員会委員の構成について
⑵　統合中学校整備事業の進捗状況について
⑶　令和８年度開校準備委員会の検討事項について
⑷　校名について
⑸　制服、体操服について
⑹　教育環境について

専門部会
⑴　専門部会長及び副部会長の選任について

議事録（概要）
１．開会
２．教育長あいさつ
３．委員自己紹介
４．議題

⑴　令和８年度開校準備委員会委員の構成について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　P.1　「室戸市統合中学校開校準備委員会　専門部会名簿」** 教職員の人事異動や役員交代により今年度の２５名の委員名簿及び専門部会の名簿を載せています。 複数の専門部会に所属いただく方もいますが、毎回全員に出席をお願いするわけではなく、検討内容に応じて必要なメンバーを招集したり、途中から別の委員を追加することも想定しています。
質疑応答　なし	

⑵ 統合中学校整備事業の進捗状況について

事務局説明 （学校教育課長）	**資料　P.2　「室戸市統合中学校開校準備委員会　全体スケジュール」** 現在、造成工事をするための作業作業の工事が終わり、造成工事に取り掛かっています。造成工事は、1 工区、2 工区とも今年度の 12 月に終わる予定で、現在順調に進んでいる状況です。 現在、皆様のご意見を参考にしながら、基本設計をすすめており、今日の資料（A3 の平面図の案）は現段階の設計内容になります。今後ご意見をいただきながら修正していく作業を行い、順調に行けば、令和 9 年 3 月に本体工事に入り、令和 10 年 9 月までには工事を終える予定です。その後、試運転、準備期間を経て、令和 11 年 4 月に開校できる予定で進んでいます。
質疑応答	
委員	進捗状況を聞きましたが、近年の資材高騰や職人不足で今後の設計等の遅れもある程度想定をされると思いますが、その辺はゼネコンや設計事務所としっかり段取りはできているのでしょうか。 今回のプロポーザルが確か 1 社で大和リースが入られたと思いますが、他のゼネコン会社もプロポーザルに参加しようという話を、私も大阪とか東京の知人から少し聞いていて、でも実際に今回の室戸市が提示した金額では、他の大手ゼネコン会社は入れなかったと噂ですが聞いています。 大和リースは、安く建物を作られるのが上手な会社なので、今後安めの設定で資材高騰した時に、資材の金額のカバーであったりとか、工事が遅れないようしっかりサポートできるのかを確認させていただきたいです。 安いものになってしまって、結局何を作っているか分からなくなってもいけないので、しっかりとした正確な納期で作っていただきたいと思いますので、そこの確認をお願いします。
事務局	資材高騰の影響は確実に出ておりまして、今回の工事についても一定の増額が見込まれます。というのも、シーリング材であったり石膏ボードであったり、全ての資材が上がっています。 この設計について、先ほど大和リースの紹介もありましたが、入札時点でかなり厳しい金額の中でこの設計を作っています。それに対して各学校の意見とか皆様の意見を反映したものを設計会社に伝えて、設計を修正している状態です。 ただ、この状態でいくらになるのかまだ示されておりません。その金額を確認したうえで、削れるところは削り、上がるところは上がるになると思います。そうなると当然予算の議決も必要になりますので、その辺はプラスマイナスの調整をしながら進めていく考えです。

⑶　令和８年度開校準備委員会の検討事項について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　P.2　「室戸市統合中学校開校準備委員会　全体スケジュール」** 今年度の全体スケジュールを載せています。全体会は年２回程度、専門部会としては、総務部会は今年度４回、安全対策・地域連携部会及び学校運営部会は２回程度の開催を予定しています。あくまで案ですので、協議事項や検討状況により回数が変更する場合もありますが、委員の負担とならないようスケジュール調整してすすめます。
質疑応答　なし	

⑷　校名について
⑸　制服、体操服について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　P.３～６　「校名、制服、体操服、教育環境について」** 資料３ページの校名募集について、①室戸市内小中学生と②室戸市内居住している方の２パターンで実施予定です。小中学校は学校を通じて実施します。室戸市内居住者は広報やホームページを通じて募集予定で、イメージとしては５、６ページに載せています。基本はインターネットを通じてですが、応募用紙での応募も可能としています。８月末の期限としていますので、９月に開催する総務部会で候補の選定を行い市長に報告する流れにしたいと考えています。 制服のデザインの決定方法について、２つの選択肢があります。①は統合中学校として独自のデザイン、②は近年県内でもとして浸透してきている「高知型ジェンダーレス制服」として、ブレザーとパンツ・スカートは決まった色、形でその他のシャツやネクタイ・リボン等は各校で自由に選択できる方式となります。どちらにもメリット、デメリットがあります。 ①のメリットは、他の学校とは違う独自のデザインになります。一方で、業者の選定やデザイン精査に時間を要することや、単独デザインのため、購入費用が高くなってしまうデメリットもあります。②の高知型ジェンダーレス制服の場合は、基本の形が決まっており、大量生産できることから、比較的安価に購入ができることや、納品が早い。あと、高知県内からリユース品として、他の人が着なくなったお下がり等を購入できることや、これまで通り地元の呉服店等で購入できることなどのメリットはありますが、デザインや色が自由には選べないことや、他校との区別がつきにくい制服というような点もあります。 制服の導入の時期については、3パターン考えられます。①は令和 11 年度の統合時に全学年が一斉に揃えるパターンで、制服を何度も買わないといけない等費用面の負担が懸念されます。②は令和 11 年度の統合時に中学校１年生になる生徒から新しい制服になります。その場合、令和 11 年～12 年までの間は、5 種類の制服が混在することになります。③は、統合２年前の令和９年度（来年）から新しい

	制服を導入するパターンです。今の小学校 6 年生が中学校に上がる時から新制服になりますが、この場合は統合した時は全員同じ制服ですが、統合までの間（令和 9 年～10 年）は現中学校で 2 種類の制服が混在することになります。 体操服等についても、校名や校章を入れるのかや、制服と同様にデザインや導入時期等について検討が必要です。 これらを踏まえて、 7 月以降総務部会で「新しい制服や体操服等をいつから導入するのか」、「制服購入に対する補助金の制度の導入や対象者をどうするのか」、「制服や体操服を選ぶにあたって子どもたちの意見をどのように反映するのか」等のご意見をいただきたいと考えています。総務部会に入っていない委員の方につきましても、何かご意見等がありましたら事務局までご連絡をお願いします。
質疑応答　なし	

⑹ 教育環境について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　P.７～９　「校名、制服、体操服、教育環境について」** 9 ページの配置図図面について、消防署の隣に統合中学校の進入道路が新設される予定です。新しい警察署の前が侵入道路の交差点となります。図面北側に進入路から統合中学校の敷地へ入るルートが赤の矢印で記載されていますが、進入路の奥の駐車場部分から進入し、ロータリー方式で正門から出ていく作りです。体育館北側の車椅子駐車場付近に、送迎時およびスクールバスの乗降場所が設置されています。車椅子駐車場から体育館沿いに青の点線で網掛けの部分が庇や屋根のある場所となりますので、乗降場所から体育館脇を通って校舎の昇降口まで雨に濡れずに通行できるようになっています。 建物の配置は、敷地中央付近に校舎があり、校舎南側がグラウンド、校舎の東側に体育館、体育館の南側にプールがあります。校舎の西側に畑が設置されており、さらに西側に調整池（敷地全体の雨や排水等を一旦溜めて、隣の谷に排水するもの）があります。調整池の南側に臨時駐車場を設けて、体育大会等行事の際にも敷地全体として 100 台程度は駐車スペースが確保できるようになっています。 7 ページの 1 階平面図です。中央の薄いピンク色の部分が校舎の昇降口とエントランスです。エントランス正面にエレベーターや多機能トイレ、階段等があり、階段の隣に来客、職員用のトイレが設置されています。昇降口の南側の薄い紫色部分が職員室や校長室等の管理部分です。校舎南側に 3 年生教室、生徒用トイレ、放送室、保健室、特別支援教室が並んでいます。特別支援教室については配慮を要する生徒が通うため、通常学級の生徒と動線を分け、校舎の西側から出入りが可能となっています。その他、特別教室等も配置されています。

	図面右側のプール部分につきまして、体育館とプールの間が共有部分となっており、更衣室やトイレ、会議室等を設置しています。この共有部分のロビーから通路を通ってプールへ抜けるルートと、更衣室からシャワールームを通ってプールへ抜けられるようになっています。プールは 25m コースが 5 コースで、西側にプール倉庫等がありますが、この屋上に登れるようになっており、グラウンドの競技や水泳大会等などは観覧席として活用できるようになっています。プールに屋根をつけることなども検討していましたが、近年の資材等の高騰もあり、予算の関係上、屋根のない通常の屋外プールでの提案となっています。 体育館は、避難場所にもなっていますので、空調付きでアリーナ部分が約 800 ㎡。現在の室戸中学校が約 580 ㎡、室戸小学校が 725 ㎡で、現在の室戸小学校の体育館より少し広い程度です。アリーナは、練習用のバスケットコートが横に 2 面、試合用のコートが縦に 1 面取れる広さとなっており、ロビーから階段で 2 階に上がれるようになっています。 8 ページの 2 階平面図です。体育館の 2 階は、アリーナの外周を回れるランニングコートがあります。ランニングコートの南側に卓球場、部室、更衣室等があります。階段を上がってすぐに校舎 2 階に繋がる渡り廊下ですので、生徒は基本的にこの渡り廊下を通って校舎と体育館を行き来することになります。 校舎 2 階のグラウンド側（南）には 1 年生と 2 年生の教室が東西に配置されています。各学年ごとに利用できるトイレを 2 か所に分けて配置し、全校生徒が利用できる更衣室、その他多目的教室や理科室、美術室、図書室、校舎北側には音楽室、吹奏楽室が配置されています。配置等の説明は以上です。
質疑応答	
委員	1 階の 3 年生の教室が職員室や校長室の隣というのは、生徒指導や来客対応時にあまり好ましくないと思います。教室を移動できるでしょうか。
事務局	クラスルームを移動すると、おそらく保健室等と入れ替えになると思いますが、その場合、目の前が技術室ということもあり、音の出る特別教室が前になると授業に集中できない可能性があると思い、今の配置になっています。
委員長	変更は不可ということでしょうか。
事務局	具体的に良い案があれば変更できると思います。特別支援教室が西側から入れるようしていますが、今後、生徒数が減って空き教室等が出た時に、特別支援教室のトイレ部分で仕切って教育研究所などの外部に貸せるようにも考えているため、特別支援教室や会議室があまりずらせない状況です。技術室や他の 2 階部分との配置等の兼ね合いで、3 年生を 2 階に上げてしまうと全学年が横並びになって

	しまうこともあります。良い配置案があれば教えていただけたらと思います。
委員	３年生の教室が隣にあるのは望ましくないと思います。来客対応も生徒についてもどちらもガチャガチャなるので、何が良いか考えましたが、やれるとしたら、今の室中のように使い勝手は悪いですが、職員室と校長室を切り離すしかないかと思います。
委員長	双方が意見を出し合って、実現可能な方向を探していきましょう。他にございませんか。持ち帰ってじっくり見ていただいてご意見いただいても良いです。
副委員長	私も経験上、校長室と教室が隣り合わせというのは都合が悪いと思います。例えば、放送室、校長室、教室と挟めばまだ違うと思いますが。
委員	挟むとしたら、書庫と校長室入れ替えても構わないと思います。
副委員長	普通教室と校長室は切り離すべきだと思います。
事務局	どのくらい間が空けばいいですか。放送室１室分だけ離せばいいのかどうでしょうか。
委員長	他の校長先生はどうでしょうか。
委員	放送室が職員室からあまり遠くない方が便利だと思います。
委員	保健室と放送室を普通教室（２クラス）を入れ替えるのはどうでしょうか。
委員長	入れ替えるのに、それぞれの面積は一緒ですかね。
事務局	中での配置を変える分には支障はないです。
委員長	そういうことで具体案がでてきています。
委員	３年生の教室と特別支援教室を離すという事でしたよね。
委員長	配置に関する意見が出ていますが、ここで決定するわけではないですよね。 ただ、校長室と普通教室が隣というのは望ましくないという現場の意見ですよね。それを踏まえてどんな対応ができるのか設計図見ながら考えていただいたらと思います。他に平面図に関してございませんか。
委員	プールについてですが、今の室中が７２名でプールが６レーンです。１５０人想定でプールが５レーンになるとどうかなと思っています。
事務局	苦肉の策で、５レーンと６レーンではプールの建設費が大きく代わってきます。令和１１年度統合時が約１３５名の想定ですが、そこから１０年１５年経つと室戸中学校レベルの７０人程になるため、６レーンではなく、５レーンで提案させていただいています。どうしても６レーン必要という事であれば、また検討させていただきます。
委員長	確かに生徒数が減ることが分かっていますよね。先程の開校時の人数135 人とのことでしたが、私立への進学等は考慮せず、全生徒が室戸中学校に進学した場合ということですよね。
事務局	はい。
委員長	最大１３５名。全員来てくれるかどうか、その辺りもあると思います。これから検討をしていきましょう。

専門部会

(1) 専門部会長及び副部会長の選任について

総務部会	部会長	小松武志委員	副部会長	福島啓介委員	
安全対策等地域連携部会	部会長	福島勝成委員	副部会長	前田康司委員	
学校運営部会	部会長	仙頭奈津実委員	副部会長	深川益也委員	に決定

終了